

差別化を図るコンセプト賃貸を提案 地域に根ざした 老舗総合建築会社

ジェクト



シェアハウス「ヴィラージュ中原駅前」

張りで開放感があり、室内から屋上へ上がると東京スカイツリーと東京タワーの並ぶ姿や富士山も望める。「今回は自社物件でしたが、2カ月で満室となりました。このノウハウを他の物件でも活かしていきたい」という。

ジェクト（川崎市中原区上小田中、市川功一社長、044・755・2525）は、大正9年の創業以来、建築・企画・設計・施工を中心に地域の発展と共に歩み、近年では建築のみならず、不動産の賃貸管理を通じて長期的にオーナーの賃貸経営をサポートしている。

同社が営業する川崎市中原区は、武蔵小杉駅の再開発の影響で人口増加が著しく、賃貸物件の建築も非常に多い競争の激化している地域だ。しかし、同社は「常にお客様の立場で物事を考え、お客様にご満足いただける住空間を創造しサービスを提供する「J」を理念に掲げ、より安定した賃貸経営のために差別化を図るコンセプト賃貸を提案するなど、コンサルティングからマネジメントまで資産活用をトータルサポートしている。

その1つが2012年3月に完成したシェアハウス「ヴィラージュ中原駅前」である。1階は駐車場、2階から6階までは合計30室の個室、7階はキッチン、リビングダイニングの共用スペースとなっている。リビングは大きなガラス

また、「センチュリー等々力緑地」は、「ペットと暮らし、ペットを通じて育むコミュニティ」をコンセプトとした賃貸物件で、併設のペットケアルームでは月1回、無料でケアサービスが受けられる。ペットの足を洗えるフットシャワー等も完備し、室内もペットと楽しい時間を過ごせる工夫が目白押しで51世帯が満室となっている。

「今後も地域No.1を目指し、さらなる品質とサービスの向上に社員一丸となって取組んでいきます」と市川社長は話す。

詳しくはホームページにて
(<http://www.jecto.co.jp>)



陽の光がふりそそぐダイニングスペース